

研究紀要

書名	年度	内容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
研究紀要 創刊号	平成5年	塚本学 四十四年前のききがきから 神谷素光 日本デンマークにおける多角形農業の展開 岡安雅彦 打ち上げ花火の玉皮づくり 天野信治 野寺本證寺の孝養太子像について～越前和田本覚寺像との類似点をめぐって～ 斎藤卓志 三河油ヶ淵の漁撈習俗	78頁	180g	0.4cm	800円	B5縦	完売
研究紀要 第2号	平成6年	長沢詠子 菅江真澄と三河 石田正治 第一回内国勸業博覧会出品・臥雲辰致の綿紡機復元機の設 川崎みどり 御用地遺跡をめぐる問題 神谷素光 山崎延吉における塾風教育 石川貴信 翻刻 都築和楽の俳諧 斎藤卓志 〔書評〕大館勝治著『田畑と雑木林の民俗』	85頁	190g	0.5cm	400円	B5縦	
研究紀要 第3号	平成7年	天野暢保 『和名抄』記載の西三河の郷について(上) 遠山佳治 『いがまんじゅう』と『いが餅』について～三河における三月節供菓子を中心に～ 岡安雅彦 西三河における竪穴住居形態の変遷～竈導入以降の竪穴住居を中心に～ 林昌弘 東端における酒造関係文書 岩野見司 『満州帝国大同学院』と安城 斎藤卓志 〔書評〕小川直之著『摘田稲作の民俗学的研究』	72頁	160g	0.4cm	400円	B5縦	完売
研究紀要 第4号	平成8年	天野暢保 『和名抄』記載の西三河の郷について(下) 長沢詠子 菅原真澄の尾張 石川貴信 翻刻 都築弥四郎関係文書 伊藤基之 【研究ノート】西三河出土の墨書土器 斎藤弘之 (資料紹介)桜井古墳群測量調査～姫小川古墳・塚越古墳～	76頁	160g	0.5cm	400円	B5縦	
研究紀要 第5号	平成9年	天野暢保 三州箱柳六條御殿御用材について 斎藤卓志 線刻人面土器と刺青の霊的な力(1) 岡安雅彦 西三河出土の支脚製品	56頁	160g	0.4cm	400円	B5縦	
研究紀要 第6号	平成10年	天野暢保 法隆寺金堂壁画原寸大写真図幅の展示について 三島一信 二つの加藤家～小川村岩根の庄右衛門家と西境村新次郎家の本姓免願～ 石川貴信 資料紹介 安城南部の未成鉄道に関する資料 斎藤弘之 顔に線刻表現のある人物埴輪頭部	72頁	210g	0.5cm	400円	B5縦	

研究紀要

書名	年度	内容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
研究紀要 第7号	平成11年	天野暢保 三河万歳をさぐる 岡安雅彦 西三河出土の甕形土器 寺嶋昭洋 鹿乗川流域遺跡群竹の花地区 出土の台形土器について	83頁	230g	0.4cm	800円	B5縦	完売
研究紀要 第8号	平成12年	林昌弘 三州碧海郡尾崎村 宗門人別 改帳について 三島一信 村の頼母子活用～福釜村村金 仕上覚帳を中心に～ 平岩里張 調査報告 安城の絵馬 佐原真(構 開館10周年記念特別展「弥生 成 斎藤弘之) の絵画 倭人の顔～描かれた2 000年前の世界～』『大むかしの 絵 子どもの絵』講演会記録	74頁	210g	0.4cm	400円	B5縦	
研究紀要 第9号	平成13年	天野信治 野寺本證寺慶円上人像の胎内 銘文について 林昌弘 山崎延吉の女子教育～資料紹 介を兼ねて～ 岡安雅彦 内面黒斑形成に関する一考察 斎藤弘之 資料紹介 大正末から昭和初 頭の西端・桜井系胤～その骨格 構造の特徴を観察する～	74頁	210g	0.4cm	300円	B5縦	
研究紀要 第10・ 11号合 併号	平成15年	天野信治 本證寺本 聖徳太子絵伝の画面 構成について 石川恒久 石川丈山の血縁と人脈～丈山 の後嗣・石川鹿山～ 石川恒久 石川丈山大坂夏の陣覚書～そ の先登と退隱をめぐって～ 斎藤卓志 書評『わかさ美浜町誌』第1巻 暮らす 生きる 佐々木長生著『農 具が語る稲とくらし』 森田貴之 博物館の安全性について考える 資料の虫菌害防除を中心に～ 斎藤弘之 研究ノート 安城市亀塚遺跡出 土人面文土器の線刻の観察付 安城市域出土主要線刻土器 斎藤弘之 七夕「額」飾りの世界～七夕に 立版古を飾る西三河南部地方 の習俗～	165頁	535g	1.2cm	500円	B5縦	
研究紀要 第12号	平成16年	加藤善亮 「七夕之本地」(絵巻)について の一考察 鷹巣純 密蔵院所蔵地藏十王図をめぐっ 天野信治 加藤忠明画像について 斎藤弘之 「戦争のなかに生きる」ということ ～戦争体験を民俗学的手法で 解釈することの試み～	101頁	330g	0.8cm	400円	B5縦	
研究紀要 第13号	平成17年	天野信治 安城町鳥瞰図と安城小唄 斎藤弘之 「東海文化圏」の存在を考える～ 縄文時代晩期と弥生時代から 古墳時代における文化圏成立の 可能性～	138頁	295g	0.4cm	300円	B5縦	
研究紀要 第14号	平成18年	天野信治 神光寺薬師如来再興化縁記絵 巻について 安達覚 愛知県に現存する「青い目の人 形」の歩んだ道	48頁	169g	0.4cm	600円	B5縦	

研究紀要

書名	年度	内容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
研究紀要 第15号	平成19年	内藤路子 中根家文書「安城村之図」について 西島庸介 安城における梨栽培史調査報告 寺子屋から学校へ～寺子屋の手本と明治・大正・昭和の教科書評 木村直樹「御鋤祭考」 斎藤卓志	71頁	243g	0.6cm	800円	B5縦	
研究紀要 第16号	平成20年	鷲野正昭 伊六万蔵考 斎藤卓志 福釜万蔵のこと 加藤安信 大参義一先生のアフリカ考古学 五藤久美子 父、大参義一を想う 天野信治 聖徳太子絵伝に描かれた善光寺如来 平岩里張 オコシモノを作る～安城における聞き取り調査より～ 斎藤卓志 書評 福田アジオ「歴史探索の手法」	45頁	130g	0.3cm	900円	B5縦	完売
研究紀要 第17号	平成21年	村岡幹生 慶長絵図証文の本證寺「寺内」と「築地之内」 岡田洋司 農本主義文学者吉地昌一における二宮尊徳と日本精神(1) 鬼頭秀明 安城の「文字書き」からくり人形－新出の市川家旧蔵座敷からくり 久保田昌希・ 下村信博・ 平野明夫・ 村岡幹生 徳川家康の源流 安城松平一族企画展記念シンポジウム「安城城攻防の10年－一五四〇年代の西三河－」 西島庸介 三河における前期古墳の研究	94頁	256g	0.5cm	800円	B5縦	
研究紀要 第18号	平成22年	岡田洋司 農本主義文学者吉地昌 伴野泰弘 明治十年代末、西三河に設立された木綿商の同業組合 －三有組と三白組－ 天野信治 安城御影 ー西本願寺本と東本願寺本ー 西島庸介 伊勢における前期古墳の研究	70頁	199g	0.5cm	800円	B5縦	
研究紀要 第19号	平成24年	岡田洋司 山崎延吉における農本主義理念展開の場としての“村”“農村” 小林輝久彦 天文・弘治年間の三河吉良氏 村岡幹生 一揆赦免帰住後の本證寺「寺内」景観と寺領境の築地 伴野泰弘 〔資料紹介〕明治十年代後半・西三河に設立された繰綿商の同業組合-三州組-	84頁	229g	0.5cm	800円	B5縦	

研究紀要

書名	年度	内容	頁数	重量	厚み	定価	版形	備考
研究紀要 第20号	平成26年	曲田浩和	尾張・三河の酒造業と奥立船-天保から幕末にかけて-	89頁	243g	0.6cm	1100円	B5縦
		岡安雅彦	安城市内社寺建築の建築年代について-近世の棟札および瓦銘文を中心に-					
		鳥居直	満州国ハルビンにおける臨時海軍防備隊の活動について-中根一郎氏撮影の古写真から-					
		北島大輔	資料紹介 愛知県陶磁美術館所蔵の安城市域出土遺物					
		池谷信之・岡安雅彦	安城市内遺跡出土石器の黒曜石産地推定					
研究紀要 第21号	平成29年	相川詩織	旗本領から徴発された兵賦-三河国碧海郡安城村山口柳助を事例として-	80頁	224g	0.5cm	1200円	B5縦
		水谷令子	桜井神社の造営について-設計者土屋純一と宮大工吉田種次郎の動きとその背景-					
		三島一信	史料紹介 安城市域における近代交通転換期の旅日記の史料					
研究紀要 第22号	平成30年	水谷令子	日清・日露戦争戦病死者追弔場大心院について-建設の経緯とその変遷-	92頁	253g	0.5cm	1200円	B5縦
		野上真由美	愛知県警察部警備隊員の見た戦争-上条町浄玄寺前住職の描いた戦争体験絵-					
研究紀要 第23号	平成31年	水谷令子	婦人運動家ガントレット恒と音楽家山田耕筰の家系-幕末維新の三河の動きとその影響-	73頁	204g	0.4cm	1200円	B5縦
		野上真由美	資料紹介 戦後の警察制度の改革と戦後のくらし-上条町浄玄寺前住職桜井純氏の描いた絵					
		植田美郷	資料紹介 安城市本證寺境内出土の鉄砲玉					